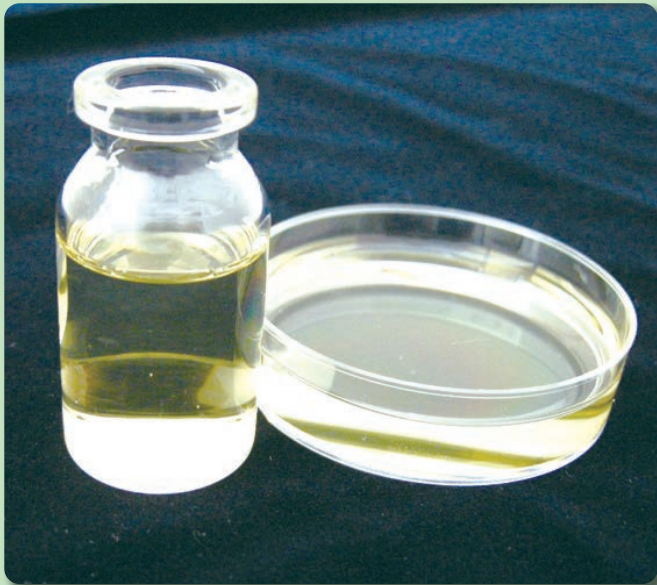


動物・魚由来化粧品原料

エラスチン

HYDROLYZED ELASTIN
加水分解エラスチン



エラスチンはコラーゲン同士の結合を補強して、肌に張りや弾力を持たせています。エラスチンは加齢とともに合成されにくくなり、肌における含有量も減少していきます。エラスチンの減少が肌のシワや弛みの原因とされています。

表.エラスチン*の amino 酸組成

アミノ酸	アミノ酸残基数**	アミノ酸	アミノ酸残基数**
アスパラギン酸	4	バリン	123
トレオニン	12	メチオニン	1
セリン	12	イソロイシン	25
グルタミン酸	18	ロイシン	67
プロリン	119	チロシン	9
グリシン	308	フェニルアラニン	28
アラニン	207	リシン	51
シスチン	4	アルギニン	11
		合計	1,000

* エラスチンの前駆体であるトロポエラスチンの amino 酸組成

** 全 amino 酸残基数の合計を1,000としたときの各 amino 酸の占める残基数。

エラスチンは、グリシン、アラニン、バリン、プロリンなどの amino 酸が多く含まれるタンパク質です。

特長

弾性線維

エラスチンは弾性線維性のタンパク質で、生体内では組織に弾力を与える役割を担っています。

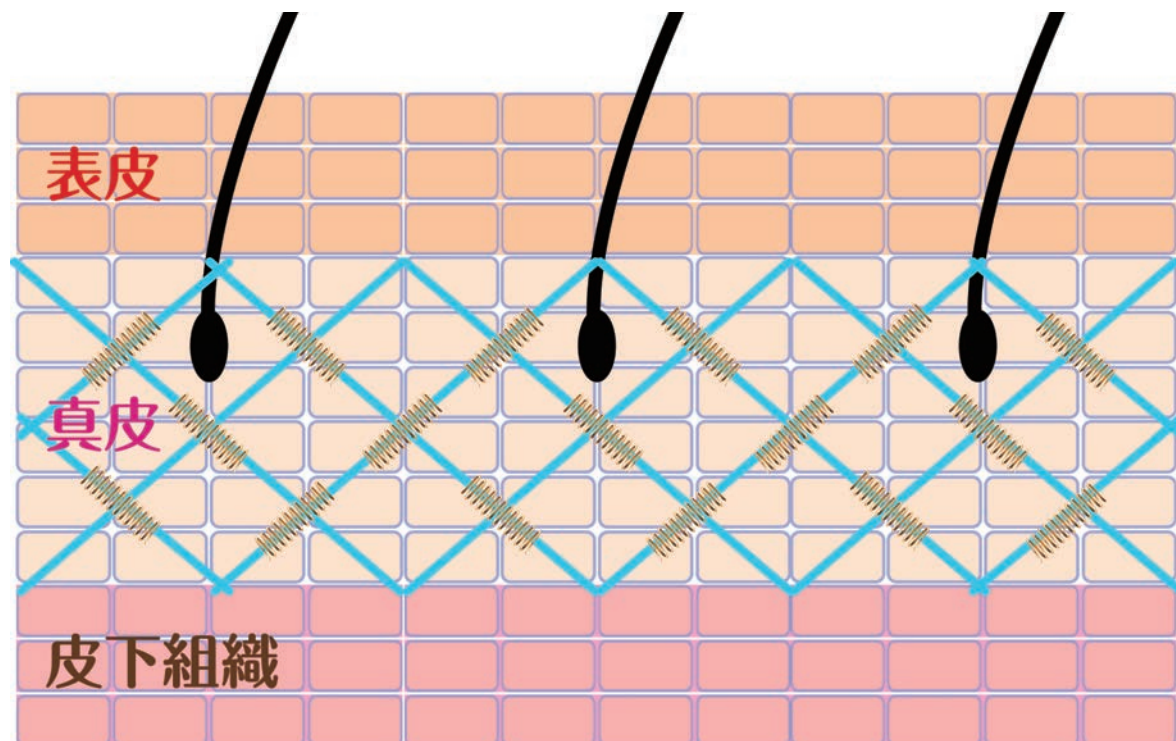
細胞機能の調節

増殖、遊走、接着、分化などの細胞機能を調節する働きが明らかになっています。

用途: 化粧水、乳液、クリーム、スキンケア用品, etc.

エラスチン

皮膚組織におけるエラスチンの役割



:エラスチン



:コラーゲン

エラスチンは真皮、靭帯、血管などに多く分布する弾性線維性のタンパク質です。各組織においてコラーゲンは格子状の梁として機能し、エラスチンはコラーゲンにコイル状に巻き付き、組織の形状を維持したり弾力を与えています。エラスチンは加齢に伴い減少し、それがシワや弛みの原因となります。

表.エラスチン関連製品の原料と抽出方法

製品名	原料		抽出方法
	ウシ(項靭帯)	魚(皮)	
加水分解エラスチン	○	--	酵素処理
加水分解α-エラスチン	○	--	シュウ酸処理
エラスオーシャン	--	○	酵素処理

○:あり --:なし

製品番号	製品名	表示名称	INCI名称/中文名称	他成分	包装
EBE-311	加水分解エラスチン 10% MP*	加水分解エラスチン	HYDROLYZED ELASTIN	リン酸2Na、リン酸K、水、メチルパラベン	1kg
EBA-211	加水分解α-エラスチン 4% MP*				
EME-211	エラスオーシャン 4% MP				
EME-221	エラスオーシャン 4% PE				
			水解弾性蛋白	リン酸2Na、リン酸K、水、メチルパラベン	1kg
				リン酸2Na、リン酸K、水、フェノキシエタノール	1kg

※PE(フェノキシエタノール)品は、受注生産対応



本資料の記載内容は、現時点で入手できた資料及び実験データに基づいて作成しておりますが、記載内容はいかなる保証をなすものでもございません。本資料に記載された内容は、都合により変更させて頂く場合がございますので予めご了承下さい。掲載データ及び関連書類に関する著作権、意匠権を含む一切の知的財産権は株式会社高研に帰属し、許可なく複製・転載・引用することは一切禁じます。尚、これら材料の安全な使用にあたっては、当該製品のMSDSを事前にご参照ください。また、当該製品を配合した消費者向け製品への表現については、医薬品医療機器等法の関連法規に従うようご注意ください。